

RID 2780

# 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

第 61 代会長 大箭 剛久

第 61 代幹事 杉田 祐一

Painted by Kenzo Tanaka

2020-2021 年度

ロータリーは機会の扉を開く

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2020 年 10 月 22 日(木) 第2907回例会 天候:晴れ 司会:加瀬義明副幹事 No. 13

## ≡ 本日の例会行事 ≡

◇歌唱 「それでこそロータリー」

◇表彰 RI財団大口寄附[田中賢三君]

◇会長報告

◇幹事報告

◇委員会報告 [ペットボトル報告]

◇卓話 クラブ研修「ロータリー賞について」

成田栄二君・和田幸男君・澤邑重夫君

### ◎表彰

RI財団大口寄附: 田中賢三会員

### ◎幹事報告

◇ガバナー事務所より

\*国際ロータリー第2780地区 地区大会の御礼

\*2023-2024年度 ガバナー・ノミネー候補者提案に関する告知

\*2023-2024年度 ガバナー・ノミネー選出の件

\*新型コロナウイルス対応プロジェクト完了報告の確認に伴う地区補助金振込の通知

\*地区研修・協議会オンラインDVD 一久保田年度に向けてのPETS等及び各部門の回答書一

◇東京米山友愛RC 創立10周年 オンライン記念例会のご案内 ◎11月15日(日) 10:30分より

・記念式典:10:30-11:15 ・基調講演:11:15-12:00

・オンライン登録料:5,000円

◇米山記念奨学会より ハイライトよねやま Vol.247

◇茅ヶ崎商工会議所ニュースNo. 648

◇タウンニュースNo. 1731 No. 1732

### ◎委員会報告

ペットボトルキャップ [水嶋会員]: 経過報告

### クラブ研修卓話「ロータリー賞について」

#### 成田栄二会員

卓話に先んじてご報告があります。8月に皆さんのご承認を頂いて、2022年度の規定審議会に制定案を2案提出しようということになり、10月8日に地区での投票結果がわかり、投票総数は98票、無効票7、賛成票90、反対票1で可決されました。これにより、当クラブから2案が規定審議会に提出されることとなりました。ありがとうございます。

さて、大箭会長からは研修委員会で年に3回卓話をせよというお話があり、今日は2回目となります。今日は国際ロータリーの表彰についてのお話をします。

①ロータリー賞(会長賞):ロータリークラブ及び地区に授与

・この賞の目的は、組織の優先事項を支援する活動を遂行したロータリークラブを表彰することにある。ロータリー賞(会長賞)の基準は、関連するロータリー財団目標を含む戦略計画の優先事項と目標に基づくものとし、その戦略計画の期間中は一貫性を保つものとする。

・地区のためのロータリー賞(会長賞)は、予め決められた数のクラブがロータリー賞(会長賞)を達成した地区に授与することができる。

②意義ある奉仕賞:クラブに地区が授与

・この賞の目的は、影響の大きいプロジェクトについてクラブを表彰し、重要な問題またはニーズに取り組むクラブの活動を地区で表彰するためのものである。

③ロータリー会員増強賞:会員個人・クラブ・地区・ゾーンに授与

④超私の奉仕賞:会員に授与(1地区1人、最大150名)



表彰の田中会員とソングリーダーの岩井会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
10/22	2907	40	34	34	0	0	100%	
10/1	2905	40	26	24	2	0	100%	100%

今年度ロータリー賞獲得のために掲げられた目標

目標	目標の詳細	備考
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数	60人
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数	2人
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数	1人
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム/活動に参加する会員の数	3人
地区大会への出席	地区大会に出席する会員の数	20人
地区研修への参加	地区で行われる研修/セミナー/協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数	10人
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額	200ドル/人
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額	40ドル/人
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数	5
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか	○
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数	5回
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか	3回
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数	3回

・この賞の目標は、毎年、奉仕活動により人道的に影響を与えた、最大150名の傑出したロータリークラブ会員を表彰することである。毎年、1地区から選ばれる受賞者は1名限りとし、この賞は、個人につき1度のみ授与されるものである。

⑤奉仕部門功労者賞：会員に授与

・この賞の目的は、ロータリーの五大奉仕部門における個々のロータリアンの功績を表彰することである。

⑥RI 栄誉賞：ロータリアンを含む個人に授与（5名/年）

・毎年5名まで国家元首又はそれに相当する人に贈る。（例：橋本龍太郎、千玄室など）

⑦ロータリー学友世界奉仕賞：学友に授与（1名/年）

⑧ロータリー最優秀学友会賞：学友会に授与

⑨ロータリー人道奉仕功労賞：ロータリアン以外の人に授与（最大150名/年）

資料の①のロータリー賞は以前はRI会長賞と言っており、当クラブでは澤邑年度に一度だけ受賞しています。それについては、のちほど澤邑さんから話があります。

和田幸男会員

昨年の澤邑年度はロータリー賞への目標設定をしませんでしたが、今年は25の目標のうち上記表のように13を設定しました。25のうち過半数を達成すれば表彰を受けられるので、本当はもっと多く設定した方がいいのですが、13だと全部達成しないと表彰されません。次年度の古知屋会長エレクトはもっと多く設定すると有利です。今回は会員増強・大口寄附・ベネファクター・ライラ等の設定は見送られました。ロータリー賞への目標設定やクラブの状況はMy Rotaryのホームページで確認することが出来ます。

澤邑重夫会員

私が一度目の会長をしていた2014-2015年度に、クラブ史上唯一のロータリー賞を頂きました。あの頃は結果として達成できていれば表彰されたわけですが、二度目の昨年はまずエントリーしないことには対象にもならないという変更があったようです。ロータリー賞をもらった時には、10%の純増・会長自身が2名入会させる・女性会員が増えたり、財団寄附など例年やっていることをやっていたら、結果ポイントをクリアして表彰されたという次第です。

卓話の三者 左から成田・和田・澤邑の各会員

今号は紙幅の関係でスマイルは別紙とさせていただきます

